

平成 30 年 3 月期決算について

株式会社ソラシドエア(本社:宮崎県宮崎市 代表取締役社長 高橋 宏輔)は、本日 5 月 24 日(木)、平成 30 年 3 月期の決算を取りまとめました。詳細につきましては別紙「平成 30 年 3 月期決算短信」をご参照ください。

1. 平成 30 年 3 月期の業績

(1) 概況

当事業年度における我が国経済は、個人消費の持ち直しや企業の設備投資の緩やかな増加等により、景気は着実な回復基調が続きました。今後も各種政策の効果により緩やかな回復が続くことが期待されますが、海外経済の先行き、政策に関する不確実性や金融資本市場の変動の影響により、我が国の景気が下押しされるリスクについて留意する必要があります。

このような環境において当社は、「2017～2020年度 中期経営戦略」で掲げた目標を達成するため、安全運航を堅持しつつ、持続的な収益力の確保と更なる成長に繋がる努力を続けています。

営業面においては、レベニューマネジメントシステムの本格稼働や販売期間及び搭乗期間限定のお得な「ソラシドスペシャル」、Solaseed Airカード会員向け新運賃「ソラシドカード割EX」等、運賃ラインナップを充実させました。また、熊本地震の際に全国からご支援いただいた皆様に感謝の気持ちを表した九州観光推進機構の「九州からありがとうキャンペーン」に参画し、プレゼント企画やクーポン配布等、お得なキャンペーンを展開しました。

また、初めての試みとして、1月1日には初日の出&初詣フライト〔東京(羽田)ー宮崎〕を実施しました。

サービス面においては、8月1日に就航15周年の節目を迎えたことを契機に、キャッチコピー「つぎのソラへ。」を掲げ、無料機内エンターテインメントサービス「ソラタイム」の開始、機内ボーディングミュージックや機内誌ソラタネの刷新、就航地名産ビールの販売、地域振興・機体活用プロジェクト“空恋”パートナー自治体と共同でのソラシドマルシェの開催等、「九州・沖縄」にこだわったソラシドエアだからこそできるサービスの向上に努めました。

(2) 業績状況

当事業年度の業績は、営業収入が 39,369 百万円(前事業年度比 3.1%増)となりました。事業費は、31,512 百万円(同 4.4%増)、販売費及び一般管理費は 4,051 百万円(同 1.1%増)となり、この結果、営業利益は 3,805 百万円(同 4.4%減)となりました。

営業外収益 23 百万円及び営業外費用 204 百万円を加減した経常利益 3,625 百万円(同 5.7%増)は、前事業年度に比べ 198 百万円増加しました。税引前当期純利益は 3,625 百万円(同 5.7%増)、当期純利益は 2,489 百万円(同 4.8%増)となり、営業収入、経常利益及び当期純利益は過去最高を達成し、11 期連続黒字となりました。

【営業業績】	平成30年3月期	平成29年3月期	増減	前年同期増減比
営業収入（百万円）	39,369	38,153	1,215	3.1
営業費用（百万円）	35,563	34,171	1,392	4.0
営業利益（百万円）	3,805	3,982	△176	△4.4
営業利益率（%）	9.6	10.4	△0.8	-
経常利益（百万円）	3,625	3,427	198	5.7
当期純利益（百万円）	2,489	2,374	115	4.8

(3) 財政状況

【財務状況】	平成30年3月期	平成29年3月期	増減
総資産（百万円）	26,424	21,504	4,919
純資産（百万円）	9,815	7,500	2,315
1株当たり純資産額（円）	46,176.19	35,284.76	10,891.43
自己資本比率（%）	37.1	34.8	2.3

(4) 運航実績・輸送実績

運航面においては、就航率は98.8%(前年同期98.7%)、定時出発率は羽田・那覇両空港の空港混雑の影響等を受け、87.8%(同88.7%)となりました。

【運航実績】	平成30年3月期	平成29年3月期	増減
運航便数（便）	24,580	24,548	32
欠航便数（便）	294	332	△38
就航率（%）	98.8	98.7	0.1
定時出発率（%）	87.8	88.7	△0.9

輸送実績は、全路線で提供座席数2,742,751席(前年同期比3.5%増)、有償旅客数1,889,711人(同7.8%増)、有償座席利用率68.9%(前年同期65.9%)となり、前事業年度を上回るお客様にご利用いただくことができました。

【輸送実績】 *コードシェア販売分を除く	平成30年3月期	平成29年3月期	増減
旅客数（人）	1,889,711	1,752,713	136,998
座席キロ（千席・キロ）	2,872,543	2,783,543	89,000
旅客キロ（千人・キロ）	1,978,671	1,833,422	145,249
座席利用率（%）	68.9	65.9	3.0

2. 配当について

配当につきましては、1株当たり普通配当 500 円の継続と特別配当 150 円を予定しております。

3. 平成 31 年 3 月期の見通し

今後の当社を取り巻く環境は、海外経済の先行き等により我が国の景気が下押しされるリスクや資源価格動向の影響が懸念され、また、LCC を含む他社との競争環境が今以上に激化することが予想されます。

このような状況下、平成 31 年 3 月期は以下の業績を見込んでおります。

【平成 31 年 3 月期業績見通し】	予想	平成 30 年 3 月期	増減
営業収入 (百万円)	41,400	39,369	2,031
営業利益 (百万円)	1,600	3,805	△2,205
営業利益率 (%)	3.9	9.7	△5.8
経常利益 (百万円)	1,500	3,625	△2,125
当期純利益 (百万円)	1,000	2,489	△1,489

以上

<参考資料>

(数値は全て%)

路線別輸送実績 *コードシェア販売分を除く		有償座席利用率 (前事業年度値)	提供座席数 前事業年度増減比	有償旅客数 前事業年度増減比
東京線	－ 宮 崎	66.8 (66.2)	△0.7	0.2
	－ 熊 本	75.1 (73.3)	5.5	8.1
	－ 長 崎	75.6 (73.4)	0.8	3.9
	－ 鹿児島	64.6 (55.4)	0.0	16.5
	－ 大 分	61.5 (60.9)	△0.1	0.9
	小 計	68.9 (65.8)	△0.8	5.3
沖縄線	－ 宮 崎	71.9 (74.3)	19.0	15.1
	－ 鹿児島	75.2 (79.6)	16.9	10.5
	－ 神 戸	68.4 (58.7)	20.1	39.9
	－ 名古屋	55.5 (59.8)	39.1	29.0
	－ 石 垣	74.4 (77.3)	37.9	32.6
	小 計	68.9 (66.3)	23.5	25.6
全路線合計		68.9 (65.9)	3.5	7.8